

オープンから4年の軌跡 ～日々成長を続けるアオーレ長岡～

日々広がるアオーレの使い方～市民の自由な発想とコラボレーション～



自らが創作する 日常的なミニイベントが数多く開催

なぜ？



- ・アオーレオープンを契機に、潜在していた市民力が覚醒してきた
- ・2つのNPOがうまく機能し、市民団体の活動しやすい環境につながっている
- ・市民活動推進事業補助金を効果的に活用する団体が増えてきた
- ・ハレの場として、自分たちの活動を見てもらえる喜びがある
- ・多様なスペースがあり、大小様々な活動に適している



賑わいを増すナカドマやオープンテラス 自分の居場所として日常的に利用する方が増えた

なぜ？



- ・様々な場所に丸テーブル&イス、ベンチがあり便利
- ・住民票など、市役所用事のついでにふらっと立ち寄れる
- ・図書館とは違い、開放的で友達としゃべりながら勉強できる
- ・アリーナの一般開放は無料で利用できる

C H E C K

- ・リコーダーアンサンブルひなたぼっこ×表町小学校によるランチタイム合同演奏会
- ・地域の皆さんお手製の“山菜マルシェ”や“BakuBaku Marché”が交流の場に
- ・毎週水・土曜に元気に開催！“ナカドマ太極拳”
- ・アルプス電気卓球クラブ×流しそうめん実行委員会×長岡こども福祉カレッジ
×ながおか未来創造ネットワークのコラボによる“子ども祭り”の開催
- ・小国折り紙アート×見附今町べと人形によるひな祭共同作品展の実施

市民利用スペース利用者の推移

	H25	H26	H27(1月末まで)
ナカドマ・ホワイエ・テラス	437,999人	481,489人	469,313人
協働センター	207,100人	241,900人	172,100人
アリーナ一般開放	4,591人	4,204人	4,212人
合計	649,690人	727,593人	645,625人

市内全域の子どもたちがアオーレで活躍



3年半で265件！ 子どもたちの遠足のコースとして定着

なぜ？



- ・屋根付きのため、天候に左右されない
- ・施設の案内や万が一の時などに対応してくれるスタッフがいるので安心
- ・アリーナで鬼ごっこなど、遊べる場所がある
- ・トイレなど、施設が全体的にキレイで清潔



3年半で50件！しかも半数以上が支所地域から 小学生の発表や地域PRなどの機会が増加

なぜ？



- ・多くの人が集まっているため、発表やPRの効果が高い
- ・スタッフのサポートや様々なスペースがある
- ・生まれ育った地域の魅力を、より多くの人たちに知ってもらいたいという想いを実現できる

C H E C K

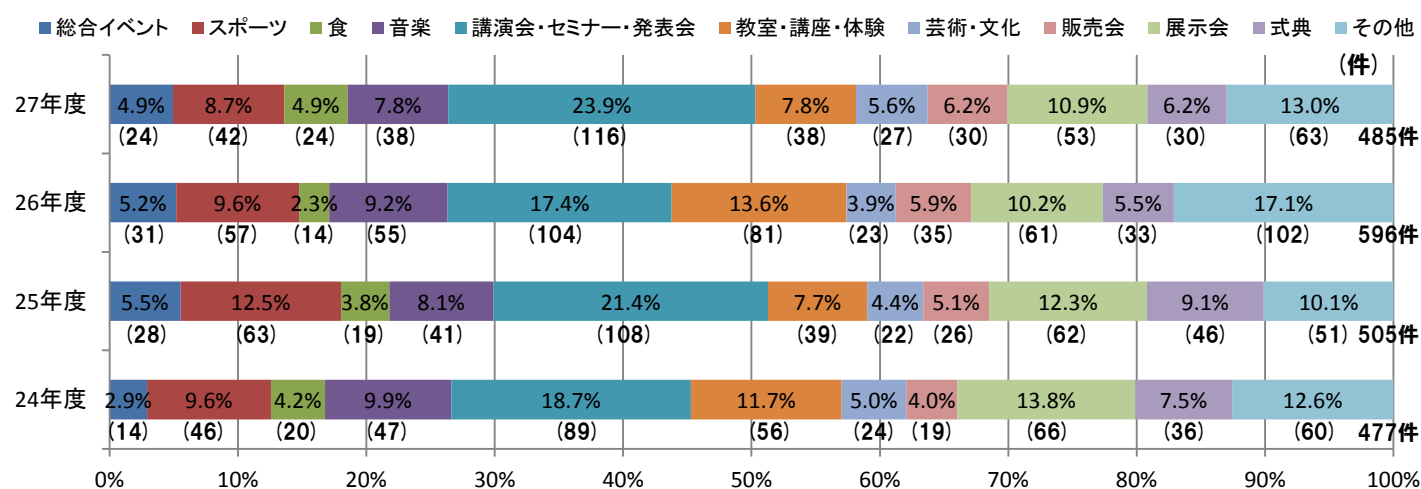
- ・毎週のように子どもたちが遠足に
(毎年50件以上の遠足 H25:55件 → H26:59件 → H27:64件)

- ・全校生徒で見学(与板小学校 H24)
- ・見学に合わせてアリーナでお遊戯(一般開放や定期利用団体のダンス練習に参加)
- ・未就園児のお散歩コースに
- ・3園合同で遠足(寺泊白岩・本山・野積保育園)
- ・市外からも足を運んでくれている(三条市立栄中央保育所はH25から3年連続!)

- ・件数が初年度から3倍の15件に (H24:5件 → H27:15件)
- ・全地域の子どもたちがアオーレを利用

- ・毎年恒例!上通小はなはすプロジェクト(上通小学校はなはす展示PR H25から)
- ・ナカドマで地域の宝をPR(【笹団子】上塩小学校、【油揚げ】栃尾東小学校)
- ・ふるさと“越路”をテーマに取り組んだ総合学習の発表会(越路西小学校)
- ・手作り花火模型「大島フェニックス」を展示(大島小学校)

<イベントジャンル別内訳>



<民間・行政の主体別内訳>

	24	25	26	27
民間イベント	343 (72.0%)	423 (83.8%)	520 (87.2%)	438 (90.3%)
行政イベント	134 (28.0%)	82 (16.2%)	76 (12.8%)	47 (9.7%)
合計	477	505	596	485 (※1月末現在)

<H27民間イベント内訳>

本物・一流	16件(3.7%)
市民の手作り	194件(44.3%)
市民が自発的に	130件(29.7%)
地域の魅力発信	12件(2.7%)
その他(式典等)	86件(19.6%)
合計	438件